日付	/ ~ /	/			/
入院日数	188	2日目			+ 11 775 C
イベント	入院日	カテーテル前	カテーテル中	カテーテル後	カテーテル翌日
目標 毎日看護師と 評価します	・治療について理解する	・検査・治療後の合併症が出現しない			・検査・治療部位の異常がわかる
内服 注射					
検査					・朝、採血をします
治療処置	 () 手から点滴をします。 2 ○ 時から点滴開始です ・両足のつけ根の毛を剃ります。 ・便検査を行います。 外来でキットをもらい、自宅で採って持参してください。 	・カテーテルを刺す部位は()足のつけ根です 1時間くらい前に痛み止めのテープを貼ります ・()手に点滴(補液)をします ・胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲(脈が触れる部分)に印をつけます	・治療室の台の上に乗り、仰向けで行います ・治療中は動けませんので、背中や腰にだるさや痛みが出たり、苦しくなったりした時は、遠慮せずに申し出てください ・造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが心配ありません	 終了後は()足のつけ根を圧迫固定し、ベッド上安静となります 治療で動脈を刺しているため、動かすと出血してしまう危険があります 指示があるまでは起き上がったり、刺した側の足を曲げないようにしてください 帰室後ベッド上で心電図をとります 4時間、または指示の安静時間が過ぎ、出血等の異常がなければ、看護師が固定を外します(安静時間が変更になる) 	・日中で治療部位の消毒を します ・行動範囲は通常通りです が、治療結果によって、 変更になる場合がありま す
		・着替え、前あて(陰部保護)をします ・希望時、緊張を和らげる薬(安定剤)を飲みます ・眼鏡・入れ歯・時計・指輪などの金属類は外して、検査・治療へ行きます ・ストレッチャー(寝たまま移動できる台車)で治療室へ行きます		場合があります) ・安静時間終了後、出血等がなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります 翌朝までは、病棟内でお過ごしください。	
食事飲水	・当日までに、寝たまま水を 飲めるよう、吸い飲みかス トローを用意してくださ い	・昼食は軽食(パン食)、夕食は食べやすいよう、おにぎり食になっています ・治療の順番により食事時間をすらすことがあります ・帰室後、吐き気などがなければ食事・飲水は可能です ・寝たまま飲食できるようお手伝いします			・通常通りになります
清潔	・許可された方はシャワー浴 をしてください	・点滴の針は、翌日の日中まで入れておきます			・治療部位に問題がなけれ ば、治療24時間後から 入浴できます
排泄	₩	・安静時間中は、ベッド上での排泄になります ・必要な場合、尿の管を入れます			
安静活動					
説明指導	グスリ	・薬の中止は(・薬の追加は(・インスリンを注射している方は(・検査後~翌日の日中まで、心電図モニター))	ਦਰ ਦਰ ਦਰ	
)>> TD0+		事にたることがあります			